

# ニセコ

昭和47年12月1日発行

No. 130

ニセコ町役場総務課



保育所の開所式が  
行なわれました  
よるにびらこほ



たいせつに保存を  
あとでお役に立ちま

### 町の人口

男.....2.613人  
 女.....2.820人  
 計.....5.433人  
 世帯数...1.372世帯  
 (47年10月末現在)

りつぱに完成した保育所で11月1日開所式が行なわれま  
 した。

おかあさんに付き添われて、開所式に参列(?)の子ど  
 もさんも町長や来ひんのあいさつに、ちよつと緊張したよ  
 うでした。

町長からお祝いのおまんじゅうをもらつて大よろこび。  
 「ありがとう」の声、遊び室いつぱいに大きく響きまし  
 た。

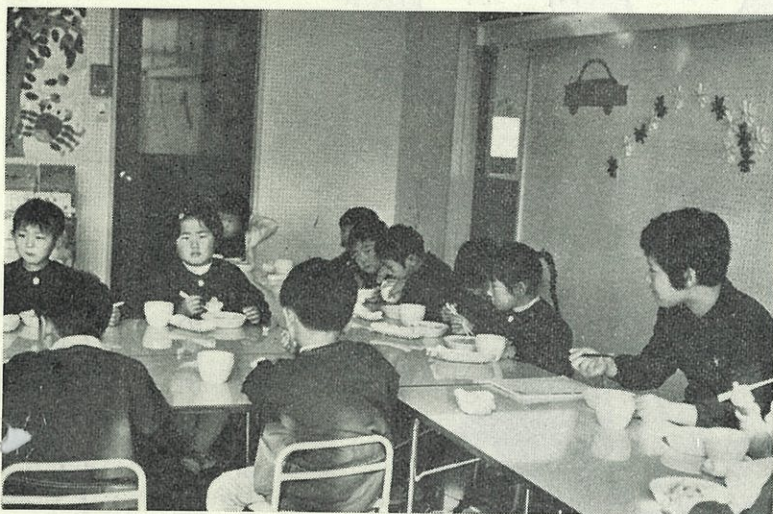


### 保育所はたのしいなあ

町内のおかあさんや子どもさんが待ちに待った保育所もついに完成し、十一月からようやく入所できるようになりました。十一月一日には、この施設の落成式に合わせて開所式を行い、現在五十名の児童が、元気いっぱい楽しんで一日を過ごしています。保育所では、とくに、健康と安全に注意しながら、どのお子さんも楽しい集団生活の中で、明るくのびのびと育つよう保育に努めています。

今のところ、まだ入所したばかりで新しい環境の中で落ちつかず精神的にも体力的にも疲れがでてくる時があります。睡眠不足になったりすることのないよう家庭でも十分休養させてくださるようお願いいたします。

### 11月から50名が入所



#### 入所児童

主任保母 榎 泰子  
 ひまわり組(年長組) 担任保母 川口セツ子  
 佐々木泰之 前川くにえ  
 田中 千春 川島由紀子  
 林 路美代 倉下 誠  
 栗原 武浩 斎藤 聡子  
 佐竹 忠勝 藤谷 美奈  
 佐々木 薫 木島 健也  
 佐藤 直美 長井 進  
 前田 敦彦 佐藤 裕二  
 佐藤 友則 高木 敏文  
 たんぼほ組(年中組) 担任保母 工藤 博子  
 松井 知佳 高木 敏文

福山 健市 加藤 裕之 伊藤 寿 三浦 規子 堀口 雅司 岩瀬 薫栄 藤谷 勝美  
 チューリップ組(年少組) 担任保母 相模 協子  
 藤谷 美紀 山本 千尋  
 木村 和哉 藤本 典男  
 林 民子 武田 裕子  
 福山 千夏 木皿 裕子  
 吉田 忠之 藤谷 寿子  
 つぼみ組(未満児組) 担任保母 小田島香代子  
 神山 昌幸 木島美智恵  
 佐々木敦子 遠藤 光範  
 村田 敏 金沢 祐子

#### 〔町〕の〔人〕の〔事〕

十一月一日付  
 △保育所長事務取扱 飯原 富  
 住民課長 小田島香代子  
 △保育所保母 (新採用) 山本 静江  
 △保育所調理員 (新採用) 新貝 栄子  
 △保育所公務補 (新採用)  
 保育所の連絡電話 局線 二三四六番 有線 二四七五番

～ 保育所の1日～

時刻	保育内容
8:30 (9:00)	登所、健康視診、持ち物の始末、家庭連絡 自由あそび(絵本、積木、すべり台、ボール遊び、ままごと等) 夏季(庭にて砂あそび、ブランコ、かけっこ等)
9:50	かたづけ、用便、手洗
10:00	集合、朝のあいさつ 組別保育
11:30	かたづけ、用便、手洗、午睡用意
11:50	昼食準備、昼食、昼食のかたづけ 食後の休息(話し合い、紙芝居、静かなあそび)
13:00	午睡に入る
14:40	起床、ふとんかたづけ、着衣、用便、手洗
15:00	おやつ
15:30	かえりの仕度、かえりのあいさつ、家庭連絡 むかえの順に帰宅
17:00	居残保育(自由あそび、テレビ、絵画など)

◎会社、事業所などで所得税(源泉)の未納のある方は、年末調整の前に納付してください

### 冬の道路は

### 危険がいっぱい



#### \* 氷雪路における安全運転の心得 \*

いよいよ冬の季節となり、自動車運転者には一番危険な雪や氷の道路となってきました。氷雪の道路については次のような安全運転を守ってください。

- ① 急なブレーキは絶対にかけないこと
- ② ハンドルを切りながらブレーキをかけないこと
- ③ 制動する際はエンジブレーキを有効に活用すること
- ④ 積荷の際は、とくに左右のアンバランスに注意すること
- ⑤ ブレーキの片ぎきはとくに危険なので常に調整をしておくこと
- ⑥ タイヤチェーンのゆるみ、またはクロスチェーンの間隔に不同のないようにしておくこと
- ⑦ 車間距離は補装道路の2倍以上保つこと(60キロ毎時で60メートル以上)



### 文化の祭典ひらかれる

11月3日「文化の日」から5日まで、公民館を会場に文化祭が開催されました。

いけ花展、菊花展、手芸展、鑑賞石展、書道展、短歌展、写真展の名展示会と芸能発表会、詩歌吟道大会など町内多数の文化サークルが参加して多彩な行事がくりひろげられ、観覧者の目をみはらせていました。

[写真は、「写真展」の会場で撮影した文化祭のコーナーです。]

### お願ひ

#### 「冬期における

#### じん芥の集積」

そろそろ冬将軍がやってまいります。じん芥の集積については種々協力をお願いいたします。夏季中はやや良好な成績で終わらせていただきましたことを厚くお礼申し上げます。

これからは冬期集積となりますが、ほとんど狭い路線には大型トラックなので入ることができなくなります関係上、本通十町内、本通団地、有島団地、中央二、三町内の裏通りの一部の各戸はまことに申しわけありませんがトラック運行の集積所まで定まつた日の午後三時までに出してください。なお雪積等の心配もありますので集積は、当日完全にしばって出すようご協力願います。

また、じん芥捨場も冬期に入りますと羊蹄の捨場は使用できなくなりますので塚越さんの裏の捨場となります。事業用ゴミを各戸で捨てる場合は塚越さんと連絡の上処理してください。

### 町の日誌

#### 11月

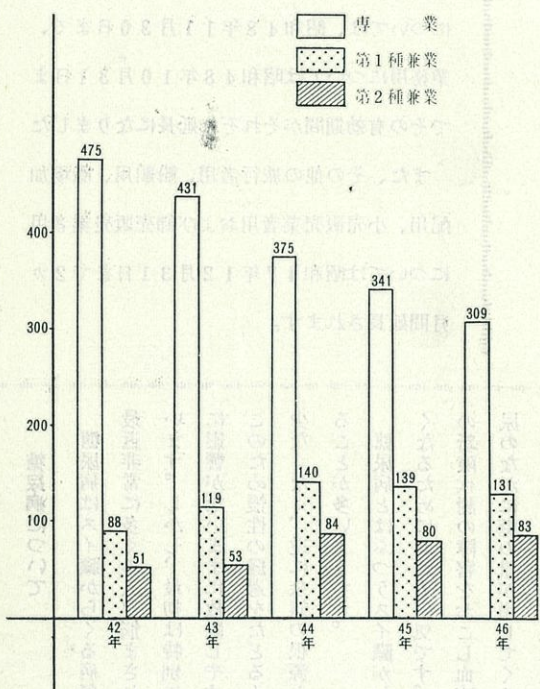
- 1日 保育所、保養センター「芙蓉荘」落成式
  - 3日～5日 文化まつり
  - 6日 働く青年の集い
  - 7日～10日 14日～17日 インフルエンザ予防接種
  - 10日 農地相談
  - 14日～16日 青年研修旅行
  - 15日 選挙管理委員会
  - 21日 体育指導員会議
  - 22日 社会教育委員会
  - 24日 中央家庭教育学級
  - 24日 功労者等表彰審議委員会
- 12月の行事予定
- 1日 女子青年学級入講式
  - 10日 衆議院議員総選挙
  - 13日 社会教育委員会



### 数字でみたわが町 その⑦

#### 専業、兼業別農家の うつつりかわり

過去5年間の専業、兼業別農家のうつつりかわりをグラフに表わしてみました。



当日は五〇名の組合長さんが出席され、道政についてのスライド映写を見てから講演「納税貯蓄組合を考える」(支庁税務課長)「税金のゆくえ」(税務署管理課長)があり、有意義な研修を受けたあと午後三時から、国民保養センター「芙蓉荘」での懇親会にうつりなごやかなうちに午後五時半散会しました。

席上、多年にわたり本連合会の会長として会の発展と納税思想の高揚に尽力された今井重春前会長に感謝状が贈呈されました。

#### 今月の納期

国民健康保険税 ..... 第4期

町民税 ..... 第3期

納期限は 12月25日 です

忘れず納入いたしましょう



### 一匹残らずネズミを退治しよう — 全道一斉ネズミ駆除運動実施中 —

全道一斉ネズミ駆除運動が十一月から来年二月まで実施されることになっていきます。

町および衛生組合連合会では、全道一斉ねずみ駆除運動の一環として殺そ剤を普及用として一般市販より格安であつてお返ししております。どうぞご利用ください。

ネズミの被害は目に見えませんが、その被害額をまともにと十円硬貨にして富士山の何倍もの高さ

各月分の所得税(源泉)は翌月十日までに必ず納付するようにしましょう。

なるといわれております。コトと音がする場合は最低五匹、ゴトゴトと音のする時は十四もいるといわれております。町民各戸がネズミの侵入を防ぐことと駆除することによって、生活環境の浄化もできることとなります。町民各自がせい息調査をして確実な駆除を実施してください。また、多くのネズミを駆除した場合は顕彰規定もありますので、たくさん駆除した場合各衛生組合にあつては衛生組合長、部落にあつては駐在員の証明を附して役場衛生係に申し出してください。審査の結果、来

年度の公衆衛生大会において入賞した場合は顕彰されることとなります。ふるつてご応募ください。くわしいことは衛生係におたずねください。

**納税貯蓄組合長  
研修会開催される**

本年度、ニセコ町納税貯蓄組合連合会の事業として計画されておりました組合長の研修会が、去る十八日午後一時から公民館で盛大に開催されました。

#### 役場の執務時間が変わります

役場の執務時間は12月1日から、つぎのように変更になります。

午前9時から午後5時まで  
土よう日は 午前9時から正午まで

(したがって、有線電話の公社線接続も、午前9時からとなります。ただし終了時間は以前と同様です。)

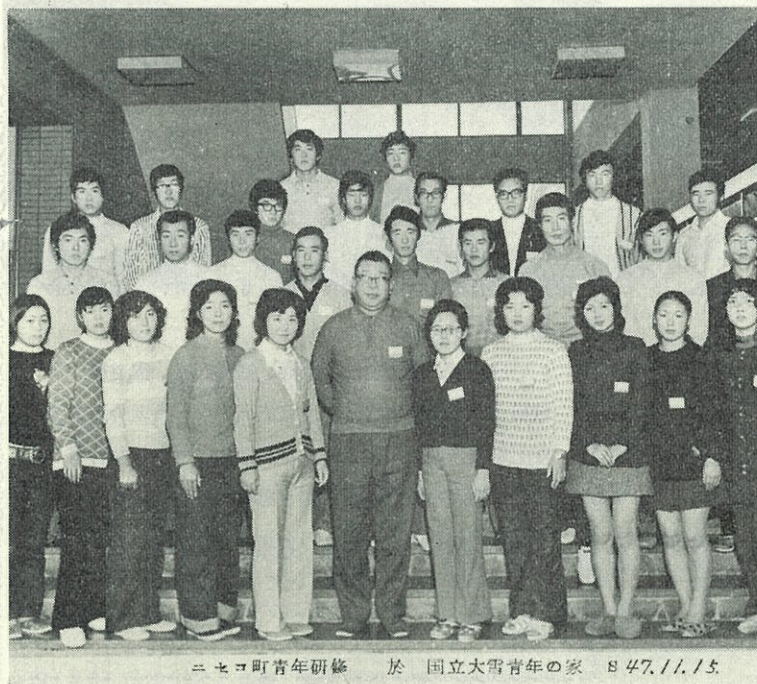
## <第1回> 青年研修旅行をおえて

明るいニセコ町をあずを築く、青年のみなさんが「生きがい」と「自信」をもつて未来に向つて進むために、町では、今年から青年研修旅行を計画し、11月14日から16日まで、2泊3日の日程で

美瑛町国立青年の家大雪において、無事日程どりの研修を終了し帰町いたしました。

参加者は26名で、予定人員に達しなかつたことは惜しまれますが、この研修旅行に参加した青年のみなさんは、3日間、お互いがなごやかにうちとけ合つて、「青年の生きがい」や「悩み」「希望」「未来」について始終熱心に話し合い、有意義な研修を終えられました。

参加した青年のみなさんは、この研修旅行をどのように感じたことでしょうか。感想文を書いていただきましたので一部をご紹介します。



ニセコ町青年研修 於 国立大雪青年の家 84.7.11.15

### 青年研修旅行に参加して

藤山青年団 小田切 裕

バスにゆられゆられて約七時間やつと着いた大雪青年の家での二泊三日の研修旅行。二回目の大雪青年の家での研修でしたから、一回目の時と違って時間のきびしさにもなれ、全体として楽しい研修ができたと思います。そして、二回とも思ったことは、すばらしい

### 青年研修旅行に参加して

福井青年団 入倉 稲子

十四日から十六日まで二泊三日の研修会があるということでもず感じること、それは、研修ではなくまず第一に大雪青年の家までこれるということ、ただそれだけが楽しみでやつてきました。

私自身、研修は第二の目的でした。このような山の中によくこんな施設が建てられたこと、ただただ感激するばかり……。

ニセコ町の青年といつても、私には初対面の人が多くて、最初は顔と名前を一致させるのに苦労しました。でも、ダンスをしたり、歌を歌ったりでみんなうちとけ合つて楽しかった。同じ町内にも顔も名前も知らない人がいかに多いかと、自分自身はずかしです。またそのような機会に恵

環境、整つた施設、設備でありました。また人間関係の「和」の中の生活する喜びなどです。

こういう所で生活してましたら、世界的問題になつてくる公害戦争、犯罪などが私たちの身の回りに関係なく、どこか遠く世界の出来事のような気がします。

人類がこのような状態なら、すばらしいことではないかと思いま

す。また、農業においても、このようなすばらしい環境、施設設備の中で働くことができたなら、すばらしく楽しい職業で、いろいろな問題が一回に解消することができると思っています。こういう理想的な農業をするに僕の一生涯をかけたと思ひました。最後に、残念なことは参加人員が少なかつたこと、研修生が少なく各方面の人たちと意見の交換ができなかつたことでもあります。

機会があつたらまた研修に来て自分を磨きたいと思ひます。

また幾人かの仲間ができました。私たちは、このような仲間の「和」をもつともつと広げて、若者たちの力でこのニセコ町に何か新しい空気を吹き込みたい……なんてちよつと大げさですがそんな調子のよいことを考えております。

西野さんからは、私の知らないニセコの現状などを聞きまして考えを新にさせられました。

今回の研修会は、私にとっていろいろの面において大いに収穫がありました。このような研修が、これからもつともつとあることを私は望みます。



『米穀類購入通張』の有効期間が延長されます

現在使用中の米穀類購入通張の有効期間は昭和46年11月1日から昭和47年10月31日（一般用については、昭和47年11月30日）までとなっておりますが、一般用については、昭和48年11月30日まで、業務用については昭和48年10月31日までその有効期間がそれぞれ延長になりました

また、その他の旅行者用、船舶用、職場加配用、小売販売業者用および卸売販売業者用については昭和47年12月31日まで2カ月間延長されます。

中小企業の皆さん

「年末金融」をご利用ください

**\*融資対象**  
道内に事業所を有する中小企業者（遊興娯楽などの業種は除く）

**\*融資条件**  
(1)資金使途 運転資金に限ります。  
(2)融資金額 一企業者三〇〇万円以内（とくに必要と認められた場合五〇〇万円）  
(3)融資期間 一カ年以内  
(4)融資金率 各取扱金融機関の利率による  
(5)担保 原則として必要としますが、

**\*信用保証**  
(1)すべて信用保証協会の保証付とする。  
(2)保証料率はつぎのとおり  
無担保、無保証人保証 年〇、七三％  
五〇万円以下年〇、七六％  
五〇万円超 年一、二八％

**\*取扱金融機関**  
北海道拓殖銀行、北海道銀行  
北洋相互銀行、北海道相互銀行、各信用金庫、各信用組合

**\*申込受付期間**  
昭和四十七年十二月二十五日まで

戸籍の窓口

10月21日から  
11月20日まで

- ▶お誕生おめでとう
- |        |     |        |
|--------|-----|--------|
| 高木 康 幸 | 幸 雄 | (本通団地) |
| 坂本 真 二 | 和 雄 | (有島団地) |
- ▶おくやみ申し上げます
- |        |     |         |
|--------|-----|---------|
| 渡辺 よしみ | 74歳 | (本 通 8) |
| 加藤 きね  | 84歳 | (本 通 9) |
| 高橋 ヨシ  | 83歳 | (西 富)   |
| 斉藤 ハナ  | 78歳 | (本 通 3) |
| 高木 嘉兵衛 | 88歳 | (宮 田)   |
| 西村 トクエ | 74歳 | (元 町)   |

歳末たすけあい運動

12月1日～20日

恵まれない人々のために、みなさんのあたたかいご協力をお願いいたします。

<住民課社会係>

糖尿病について

糖尿病はスイ臓からくる病気です。最近非常に多くの人が悩まされています。しかし、最初は特別に体に影響がないままに放置しやすくなるため慢性の経過をたどる人は少なく、逆に余病の根源となることが多いようです。

糖尿病とはふつうスイ臓がわるくなるためにおこる病気です。糖の新陳代謝の障害をおこし血液や尿のなかに糖の量が増してくる慢性の病気です。この病気は遺伝であり、一般に食事の不摂生や精神

一口医学

的な刺激のかさなる場合などにおこってきます。壮年期以後でとくに太ったような人に多いといわれています。男子の方が女性よりも多い傾向にあります。

とくに四十代、五十代、六十代という社会的にも相当地位にあり経済力もできて、美食、大食をしようとする傾向にある場合、その上太っているような人に糖尿病にかかる危険性は増しています。

糖尿病の軽い人ではお腹のすいている時は尿糖はほとんど出ないことがあります。また健康な人でも、たくさん食事をしたあと糖の出ることもありますが、しかし、この場合は二時間ぐらいたるとともにもどるのでこれは糖尿病でないといわれています。しかし、その人その時の状態に応じて変わるので、自分にそのような感じがあったら早めに医師の診断を受けられるようおすすめます。

△保健ジャーナル抜粋▽